

既収載品にかかる対象品目の選定基準と対象品目

<既収載品の選定基準> (考え方) 財政影響、革新性・有用性が大きい品目(医薬品、医療機器)を対象

① 除外要件

イ 指定難病、血友病及びHIV感染症、 □ 未承認薬等検討会議を踏まえた開発要請等

② 抽出要件

イ 平成24年度から平成27年度、かつ、類似薬効(機能区分)比較方式のうち、

i **補正加算の加算率が最高**

ii 10%以上の補正加算が認められたものの中で、**ピーク時予測売上高が最高**

□ 平成24年度から平成27年度、かつ、原価計算方式のうち、

i **営業利益率の加算率が最高**

ii 10%以上の加算が認められたものの中で、**ピーク時予測売上高が最高**

※ これによって選定された品目の薬理作用類似薬(同一機能区分に該当する医療機器)も対象

<既収載品に係る対象品目>

	医薬品(7品目)		医療機器(6品目)	
類似薬効(機能区分)比較方式	○ソバルディ (ギリアド・サイエンシズ)	C型慢性肝炎	○カワスミNajuta胸部ステントグラフトシステム (川澄化学工業)	胸部大動脈瘤
	ハーボニー (ギリアド・サイエンシズ)		○アクティバRC (日本メドトロニック)	振戦等
	ヴィキラックス (アッヴィ合同会社)		バーサイズDBSシステム (ボストン・サイエンティフィック ジャパン)	
	ダクルインザ (ブリistol・マイヤーズ)		Brio Dual 8ニューロスティミュレータ (セント・ジュード・メディカル)	
	スンベプラ (ブリistol・マイヤーズ)			
原価計算方式	●オブジーボ (小野薬品工業)	悪性黒色腫等	●ジャック (ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング)	外傷性軟骨欠損症
	●カドサイラ (中外製薬)	HER2陽性の再発乳癌等	●サピエンXT (エドワーズライフサイエンス)	重度大動脈弁狭窄症